

国際看護研究会第2回学術集会（第14回国際看護研究会）

昨年は第一回学術集会を開催し、多くの方にご参加いただきました。今年は昨年を上回る演題のご応募がありました。国際看護に関心を抱く者が一同に会して、国際看護のあり方を検討する場として、第14回国際看護研究会を開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時： 1999年9月18日（土） 9:15～17:00

会場： 国際協力事業団青年海外協力隊広尾訓練研修センター
東京都渋谷区広尾4-2-24 TEL：03-3400-7717

学術集会会長：三重県立看護大学 柳澤 理子

学術集会テーマ：「国際看護学の発展をめざして」

《プログラム》

8:30～9:15 受付

9:15～9:20 開会

9:20～10:00 基調講演 「国際看護学の発展をめざして ～国際看護協力に関わる看護職の技術支援および研修ニーズ～」

大会会長 柳澤 理子（三重県立看護大学・講師）

第一会場

10:10～11:10 一般演題 「難民」

座長：矢嶋和江（群馬パース看護短期大学）

1. ピナトゥボ火山の噴火被災者の再定住地における健康問題
平岡敬子（呉大学看護学部）、伊東美智子、田村深雪、徳永純子、永瀬つや子、志賀晶子
2. 難民キャンプから見た問題 ～ジブチ共和国、ソマリア・エチオピア難民キャンプでの活動を通して～
河田聡子（大阪府立看護大学）
3. ケニア国 ICRC 戦傷外科病棟における看護職の問題状況（報告）
～外国人および現地人看護職のモチベーションに焦点を当てて～
山本ひとみ、大和田恭子、苫米地則子（日本赤十字社医療センター）

4. ザンビア国、メヘバ難民キャンプにおける NGO 看護職の活動
伊藤尚子（湘南看護専門学校）

11:15 ～ 12:00 一般演題 「リプロダクティブヘルス」

座長：真下綾子（日本看護協会）

5. バングラデシュにおける思春期教育 ～調査と実際～
高橋由紀（東京都渋谷区立代々木保育園）
6. 第三世界の出生力に影響を与える家族計画の一手段を考察する
～文献、統計資料と「出生力決定要因モデル」を比較して～
浅野美智留（九州看護福祉大学）、佐藤香代（テムズ・バレー大学）
7. ヨルダンにおける既婚男性のアンメット・ニーズに関する研究
丹野かほる（厚生省保健医療局政策医療課）

12:00 ～ 13:00 昼食

13:00 ～ 13:30 平成 11 年度国際看護研究会総会

13:30 ～ 14:15 一般演題 「国際協力支援」

座長：竹内 祐子（国立公衆衛生院）

8. 発展途上国での健康管理について ～中米ホンデュラス共和国での体験から～
磯辺厚子（大阪保健福祉専門学校）
9. 国際保健医療活動における看護者の適応過程（JOCV の場合）
原田千鶴（大分医科大学基礎看護学）
10. アジア国際協力の情報提供活動と今後の課題
佐伯日登美（北海道医療大学大学院看護福祉研究科）

14:20 ～ 15:20 一般演題 「地域看護」

座長：森 淑江（長崎大学医療技術短期大学部）

11. サモアと日本における学校保健の現状及び看護の役割の比較検討
岡光基子（山口県立大学看護学部）
12. サモアと日本における精神保健の現状及び看護の役割の比較検討
澄川桂子（山口県立大学看護学部学士課程）

13. 韓国における看護師の地域社会での活躍

八代利香、桜井礼子、平野瓦、洪麗信、草間朋子（大分県立看護科学大学）

14. スリランカの地域保健における看護職の役割

森 淑江（長崎大学医療技術短期大学部）、M. B. Watagodakumbura (Kandy School of Nursing)

第二会場

10:10 ～ 11:10 一般演題 「看護教育 I」

座長：森 淑江（長崎大学医療技術短期大学部）

15. 中国留学生に対する地域看護学教育の実践

柴田真理子、北村愛子、播本雅津子（藍野学院短期大学専攻科地域看護学専攻）

16. ネパールの看護教育の状況（1997年度の状況）

村田節子（九州大学医療技術短期大学部看護学科）

11:15 ～ 12:00 一般演題 「看護教育 II」

座長：森 淑江（長崎大学医療技術短期大学部）

17. 国際保健医療協力に関する看護学生の意識調査

中村勝（国際医療福祉大学保健学部看護学科）、高田恵子（国際医療福祉大学保健学部看護学科学士課程）

18. 国際協力事業団（JICA）研修生との交流を通しての国際看護教育の効果

～カントリーレポート参加後の学生の意識調査から～

工藤節美（聖マリア学院短期大学）

19. 看護大学生の途上国イメージに関する予備的研究

柳澤 理子（三重県立看護大学）

20. 看護学生の国際看護・国際協力に関する意識

～国際看護論受講生への意識調査より～

吉野純子（川崎市立看護短期大学）、戸塚規子（新潟大学医療技術短期大学部）

12:00 ～ 13:00 昼食

13:00 ～ 13:30 平成国際総会

13:30 ～ 14:15 一般演題 「先進地域での看護、研究」

座長：戸塚規子（新潟大学医療技術短期大学）

21. 証拠・根拠に基づく看護実践についての一考察

高橋朋子、舘山茂子（オーストラリア公立ウーロンゴン大学学士課程）

22. オーストラリアにおけるリスクマネジメントについて

舘山茂子（オーストラリア公立ウーロンゴン大学学士課程）

23. 看護研究実施経過：日本と北米との違い

山下美根子（埼玉県立大学）

14:20 ～ 15:20 一般演題 「病院での看護」

座長：柳澤 理子（三重県立看護大学）

24. サモアと日本における母子保健の現状及び看護の役割の比較検討

佐藤智佳子（山口県立大学看護学部学士課程）

25. Sustainability of Neonatal Intensive Care Unit (NICU) Program: An Evaluation

Marcia A. Petrini (Yamaguchi Prefectural University)

26. 日中間にみる看護ケアニーズの評価と看護業務内容の比較

水野正之（筑波大学社会医学系）、陳錦秀（福建中医学院附属人民医院）、
坂口三枝子（滋賀医科大学看護学科）、陳東（千葉大学看護学部大学院）、
竹尾恵子（筑波大学社会医学系）

27. 「看護廻診プロジェクト」看護の質の向上を目指して

～メキシコ ベラクルス州での協力活動～

中野真理子（日本医科大学千葉看護専門学校）

28. 病棟婦長を指導者とした学習会を導入した経緯

大野夏代（国際協力事業団スリランカ看護教育プロジェクト）

15:20 ～ 15:25 閉会 第一会場

15:30 ～ 17:00 茶話会